

9月1日は防災の日

～新・防災気象情報と日頃の備え～

問 総務課 危機管理室 ☎(962)6110
気象庁 松山地方気象台 ☎(941)6293

連日の猛暑が続く中、これからの季節に注意が必要なのが集中豪雨や台風です。愛媛県は現在、大雨による災害が最も起きやすい「出水期」の真っ只中にあります。近年、線状降水帯による局地的な大雨や、それに伴う土砂災害が全国各地で頻発しています。こうした事態を受け、気象庁

は5月29日から防災気象情報をリニューアルしました。

災害時に命を守るためには、行政の支援を待つだけでなく、自身や地域での備えが欠かせません。今回は、新しくなった防災気象情報と「自助・共助・公助」の視点から、取り組んでいただきたい備えについてご紹介します。

レベル
4
が全員避難
の合図です！

警戒 レベル	防災気象情報				町からの 避難情報	町民がとるべき行動
	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮		
5 相当	レベル5				緊急 安全確保	命の危険。直ちに 安全を確保しましょう。
	氾濫 特別警報	大雨 特別警報	土砂災害 特別警報	高潮 特別警報		
4 相当	レベル4				避難指示	危険な場所から 全員避難 しましょう。
	氾濫 危険警報	大雨 危険警報	土砂災害 危険警報	高潮 危険警報		
3 相当	レベル3 警報				高齢者等 避難	避難に時間を要する人は 早めに避難をしましょう。
	氾濫警報	大雨警報	土砂災害警報	高潮警報		
2相当	レベル2 注意報				避難場所やルートを確認しましょう。	災害への心構えを高めましょう。
	氾濫注意報	大雨注意報	土砂災害注意報	高潮注意報		
1相当	早期注意情報					

災害発生時は行政機関も被災するため、その機能は大きく制限されます。過去の大規模災害における救出データでは、大半が自身や家族による「自助」と近隣で助け合う「共助」であり、行政による「公助」はわずかだと言われています^{※1}。命をつなぐために、それぞれの役割に応じた備えを進めましょう。 ※1 総務省消防庁HPより

自助

住まいの安全対策

家具の転倒防止器具を取り付けましょう。町では、これらの購入費を補助する制度があります。



詳しくはこちら

家庭備蓄

普段から少し多めに買い置きをして、消費しながら買い足す「ローリングストック」を意識しましょう。

マイタイムラインの作成

「砥部町総合防災マップ」を活用して、避難区域を確認し、わが家専用の避難計画「マイタイムライン」を作成しましょう。



総務課で配布
HPからも
ダウンロードできます



詳しくはこちら

共助

顔の見える関係づくり

防災訓練や自主防災組織へ積極的に参加しましょう。

届出避難所制度

地域の集会所などを自主避難所として、届け出る制度です。身近な避難所を確保でき、災害時には物資支援や情報共有などの公的支援を受けることができます。

公助

町では、12年ぶりの「地域防災計画」の刷新をはじめ、防災・減災体制を強化しています。



令和8年2月に
導入した
トイレカー

詳しくは
広報とべ8月号 裏表紙
「古谷がお伝えします」を
ご覧ください

